

実施日程	実施校名	地元主催者
2019年 11/18(月)	行田市立太田西小学校	埼玉県教育委員会
11/19(火)	古殿町立古殿中学校	福島県・古殿町教育委員会
11/20(水)	いわき市立草野中学校	福島県・いわき市
11/21(木)	会津若松市立城北小学校	福島県・会津若松市教育委員会
11/22(金)	羽生市立須影小学校	埼玉県教育委員会
11/25(月)	神川町立青柳小学校	埼玉県教育委員会/ 神川町教育委員会
11/26(火)	狭山市立富士見小学校	埼玉県教育委員会/ 狭山市教育委員会
11/27(水)	福島市立立子山中学校	福島県・福島市
11/28(木)	喜多方市立熱塩小学校	福島県・喜多方市教育委員会
11/29(金)	喜多方市立第一小学校	福島県・喜多方市教育委員会
12/ 2(月)	福島市立杉妻小学校	福島県・福島市
12/ 3(火)	福島市立蓬萊東小学校	福島県・福島市
12/ 4(水)	郡山市立行健第二小学校	福島県・郡山市
12/ 5(木)	久喜市立鷲宮西中学校	埼玉県教育委員会
12/ 6(金)	越谷市立東中学校	埼玉県教育委員会
12/ 9(月)	羽生市立羽生北小学校	埼玉県教育委員会
12/10(火)	羽生市立新郷第一小学校	埼玉県教育委員会
12/11(水)	行田市立南河原中学校	埼玉県教育委員会
12/12(木)	三芳町立上富小学校	埼玉県教育委員会、 三芳町
12/13(金)	ときがわ町立明覚小学校	埼玉県教育委員会
12/16(月)	羽生市立手子林小学校	埼玉県教育委員会
12/17(火)	館林市立第八小学校	群馬県・群馬県教育委員会
12/18(水)	高崎市立塚沢小学校	群馬県・群馬県教育委員会
12/19(木)	みなかみ町立桃野小学校	群馬県・群馬県教育委員会・ みなかみ町教育委員会
12/20(金)	富岡市立額部小学校	群馬県・群馬県教育委員会

し
知っていますか？
がつ ついたち こくさいおんがく ひ
10月1日は「国際音楽の日」です
ねん ようせい せつりつ こくさいおんがくひようぎ
1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議
かい かいぎ よくとし ねん まいとし がつついたち
会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、
せかい ひとびと おんがく つう たが なかよ こうりゅう
世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流
ふか こくさいおんがく ひ
を深めていくために「国際音楽の日」とすることにし
ました。日本では、1994年から毎年10月1日を「国際
おんがく ひ さだ
音楽の日」と定めています。

とう きょう えん げき しゅう だん かぜ
東京演劇集団風
いま かたち と ゆた もと
—未だ形を採らない豊かさを求めて

ねん そくりつ
1987年に創立。
この名前には“自由に風
のようにものをつくる”
という思いが込められ
ています。1999年には、
とうきょう ひがしなかの せんぞく きよ
東京・東中野に専属の拠
てんげきじょう
点劇場〈レパトリーシ
か ぜ けんせつ
アター-KAZE〉を建設。
げきささか げんだいげきささか
劇作家ベルトルト・プレヒトや現代劇作家マテイ・ヴィス
ニユックなどの作品を中心に、現代劇を上演しています。
2003年からは、国際演劇祭を開催し、海外アーティスト
との交流や共同制作も行なっています。
また、中学生・高校生を対象とした巡回公演にも力を注ぎ、
プレヒト作『肝っ玉おっ母とその子供たち』、ヴィスニユッ
ク作『ジャンヌ・ダルク—ジャンヌと炎』をはじめ、6作品
が各地での上演活動を行っています。特に創立以来、
じょうえん つづ ほし おうじ げきだん だいひょう
上演を続けている『星の王子さま』は劇団の代表
作です。2017年には創立30周年を迎え、記
念企画として、レパトリー作品と新作の
じょうえん ねんかん おこな
上演を2年間にわたり行いました。



東京演劇集団風
Tokyo Theatre Company KAZE

〒164-0003 東京都中野区東中野1-2-4
Tel.03-336 3-3261 [代]
Fax.03-3363-3265
E-mail: info@kaze-net.org
URL: http://www.kaze-net.org/



ミュージカル ほしのおうじさま
星の王子さま

作 **サン＝テグジュペリ Saint-Exupéry**
訳 **内藤濯(岩波書店刊)**
構成・演出 **浅野佳成**

ふんかげいじゅつ こどもいくせいそうごうじぎょう じゅんかいこうえんじぎょう
文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

わくにいちりゅう ふんかげいじゅつだんたい しょうがっこうちゅうがっこうなど
我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等に
こうえん こども すく ふたいげいじゅつ かんしょう
において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する
きかい え こども ほっそうりよく
機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケー
のうりよく いくせいしょうらい げいじゅつか いくせい こくみん げいじゅつかん
ション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑
しょうのうりよくこうじょう もくてき じぜん
賞能力の向上につなげることを目的としています。事前
のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞
しどう おこな じつえん こども
指導を行います。また、実演では、できるだけ子供
さんか
たちにも参加してもらいます。

東京演劇集団風



Le Petit Prince

とうきょう えんげきしゅうだん かぜ
東京演劇集団風の

ミュージカル

星の王子さま



ちっぽけな星にひとりで住んで
 いる王子さま。ある日、その星にきれい
 な一輪の花が咲きます。王子さまは喜んで、花と仲良く暮らします
 が、ある時ちょっとしたことでけんかになってしまいます。
 そして王子さまは、自分の星を飛び出して、星を巡る旅に
 出かけます。王子さまは、さまざまな大人たちと出会
 いますが、なかなか自分が住みたいと思う星が見つかりま
 せん。最後に地球にやってきた王子さまは、砂漠で飛行
 士と出会い、一緒に旅を続けます。飛行士や一匹のキツネ
 と友だちになることを通して、誰にでも“かけがえのないもの”
 があることを知った王子さまは、花が自分にとって大切な、守らなけ
 ればならない存在だと気がつきます。そして成長した王子さまは、飛行士と
 地球に別れを告げて、花のために自分の星に帰ろうと決心するのです。



星があんなに美しいのも、目に見えない花が
 ひとつあるからなんだよ



フランスで生まれた作者サン＝テグジュペリは、
 1943年、第二次世界大戦のさなかに、この小さな少年
 の物語『星の王子さま』を書きました。大きな戦争の時代を経験したサン＝テグジュペ
 リは、この作品に、“物事の奥深くにある真実を心で見てほしい”“思い出や美しいもの
 を感じる心を大切にしてほしい”という想いを込めています。懸命に生きる小さな王子
 さまの勇気と、美しさや、はかなさが描かれているこの物語の世界を大切に、『星の王子
 さま』を上演しています。

“日本のすべての子どもたちへ”

とうきょうえんげきしゅうだんかぜ ほし おうじ じょうえんかつどう きょうかん
 東京演劇集団風の『星の王子さま』の上演活動に共感した
 サン＝テグジュペリの遺族から日本の観客に届けられたメッセージ



日本の小さな子どもたちよ、あなたがたの勇気は、
 この星ぜんたいにとってのお手本です。太陽がまた輝きだすという希望を失わないでく
 ださい。あなたがたはわたしたちからはあまりに遠く離れているので、この目であなたが
 たを見ることはできません。でも心の目で見ることができるとのことです。そして言わせてくだ
 さい。星の王子さまはあなたがたとともにいて、あなたがたを助けてくれます。彼は世界
 のすべての子どもたちの友だちです。彼はあなたがたの友だちなのです。

——心からの友情を込めて

フランソワ・ダゲイ François d'Agey

(サン＝テグジュペリ財団理事長 Succession Antoine de Saint Exupéry)

キャスト

王子………白根有子
 飛行士………緒方一則
 キツネ………工藤順子
 花………渋谷愛
 星の住人 など………栗山友彦
 蒲原智城
 酒井宗親
 坂牧明 ほか

スタッフ

音楽………八幡茂
 演出助手………江原早哉香 / 西垣耕造
 舞台美術………松井るみ
 照明………坂野貢也
 音響………渡辺雄亮
 衣裳………出川淳子
 振り付け………郡司行雄
 舞台監督………前田浩和
 制作………佐藤春江